

令和4年度 第5回 運営会議ニュース

日 時	令和4年9月11日(日) 13:30~15:00
場 所	県立座間谷戸山公園 パークセンター(レクチャールーム)
出 席 者	11名

～議題～

各ゾーンエリアの管理について(各団体等からの報告事項)

●グリーンタフ・谷戸山公園グループ

・7月17日の観察会は参加者6名。今回は「夏の公園にはどのような花が咲いているか、その特徴を調べよう」をテーマに行った。園内の至るところでこの時期らしいヤマユリが見事に咲いていた。その他にブタナやヤブデマリの赤い実や、キツリフネソウ、ヤブミョウガ、アキノタムラソウの特徴について説明を行った。またミスジコウガイビル、フクラスズメの幼虫の観察を行った。

・8月21日の観察会は、参加者4名。「座間市民の『庭』～県立座間谷戸山公園ってどんなところ」をテーマに庚申塔、伝説の丘、三峰神社等を回った。三峰台では座間市で一番綺麗に整っているとされている「青面金剛像」を拝してもらった。

●座間のホタルを守る会

ヒガンバナ開花前にナンバンギセルの保護をしながら、田んぼ周りと菖蒲田・コスモス畑の畔の草刈りを行った。

●ネイチャーゲーム

7月30日に「夕方のネイチャーゲーム」を開催した。参加者は12名で里山体験館からカラスウリなどを鑑賞しながら、伝説の丘から夕陽を見ながら空の色の移り変わりを感じてもらい好評であった。9月25日に「秋のネイチャーゲーム」を開催予定。

●専門員

「みずの生き物みつけ」を予定していたが、公園が湿生生態園の池の事前調査により汚泥が溜まり足元が取られ危険なため安全を考慮し中止とした。

●谷戸山自然ボランティア

ログハウスのビオトープは小さいが池にはアズマヒキガエルの産卵場はもちろん、多くの鳥が来ている。落葉の腐敗や水不足でアズマヒキガエル幼体が酸欠状態で今期全滅した。トンボも産卵しているがヤゴは酸欠に強いのでなんとか生きているが、今後もこの状態が続くのは非常によろしくない。公園側で水位が下がったら水を補給して欲しい。(委員)ログハウス北側屋根に降った雨を、雨樋を伸ばして池に流すことを検討してほしい。

その他

●公園

以前パークセンターと里山体験館でDVDを流しており、コロナの関係で中止していたが、再開するにあたり、プロモーションビデオを制作予定。皆さんが撮っている動画や画像を編集し流していきたいので、提供をお願いしたい。

ナラ枯れの調査は、園路沿いと広場については調査済み。樹林地内の調査は業者に委託する予定。

カエンタケについては昨年より多く、12箇所で見えられた。

南谷戸の草刈は、10/3、4に業者が行う。里山保全隊については野鳥のはらっぱでセイタカアワダチソウの除去を行う。

●神奈川県厚木土木事務所東部センター

ナラ枯れの伐採工事は、11月から1月の予定。伝説の丘の四阿の工事は10、11月を予定してる。

次回開催日時	10月9日(日) 13:30~15:00
--------	----------------------

※運営会議後の進捗状況や最新情報も必要に応じて記載しています。※運営会議への提案や傍聴を希望される方は、公園管理事務所までお申し出下さい。